

交通計画ニュース

～だれもが安全で快適に移動できる交通体系をめざして～

第 8 号

平成 30 年

5 月発行

第 14 回 鎌倉市交通計画検討委員会が開催されました！

第 14 回鎌倉市交通計画検討委員会(以下「検討委員会」という。)を開催しましたので、主な検討内容及び報告内容についてお知らせします。

- ◆日 時:平成 30 年 3 月 19 日(月)
- ◆時 間:午後 4 時 00 分から午後 6 時 00 分まで
- ◆場 所:鎌倉商工会議所 3 階 301 会議室
- ◆議 題
 - (1)平成 29 年度の検討委員会等の取組について
 - (2)第 13 回検討委員会、第 30 回専門部会の主な発言について
 - (3)第 1 回鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会について
 - (4)歩行者尊重道路整備路線の優先順位決定について
 - (5)ハンブ体験会について



第 14 回検討委員会の様子 (H30.3.19)

※議題 (3) については 4 ページ記載の QR コードより、交通計画ニュース第 7 号をご覧ください。

◆ 歩行者尊重道路整備路線の優先順位決定について【議題(4)】

歩行者尊重道路とは

生活道路が抜け道として利用されることにより、歩行者の安全性や居住環境が低下し、市民生活に悪影響を及ぼしています。歩行者が優先的に通行できる様、自動車を通行しづらくして、交通量や速度を抑制する道路が歩行者尊重道路です。

整備優先順位の 1 位は「小町大路」に決定しました！

- 1 位「小町大路」
- 2 位「今小路通り」
- 3 位「佐助一丁目交差点～御成中学校前～鎌倉女学院前に抜ける道路」

※各路線の評価結果については 2 ページをご参照下さい。

◆整備優先順位の決定について◆

事故防止等の視点から、下表に示す評価基準を設け、各歩行者尊重道路を評価し、整備優先順位を決定しました。なお、歩行者尊重の分布と整備優先順位は 2 ページの図 1 のとおりです。

表 1 整備優先順位の評価基準

視 点		評価データ	評価項目	評価基準
事故発生状況	これ以上の交通事故が起きない対策	警察から提供される事故データ	歩行者が当事者となる交通事故の発生件数	過去 3 年間に歩行者が当事者となる交通事故の発生件数が、全歩行者尊重道路の平均発生件数よりも多い
			自動車の速度超過台数	速度超過台数割合が 50%以上
危険度	危険を感じる道路やスピードが出やすい道路に対し、交通事故を未然に防ぐ	速度調査の実施	自動車の速度超過台数	速度超過台数割合が 50%以上
		交通量調査の実施	歩行者交通量	全歩行者尊重道路の平均交通量よりも多い
		交通量調査の実施	自動車交通量	全歩行者尊重道路の平均交通量よりも多い

※各路線の評価方法の詳細は 4 ページ記載の URL または QR コードより、「第 14 回検討委員会」資料をご覧ください。

図 1 歩行者尊重道路の分布と整備優先順位

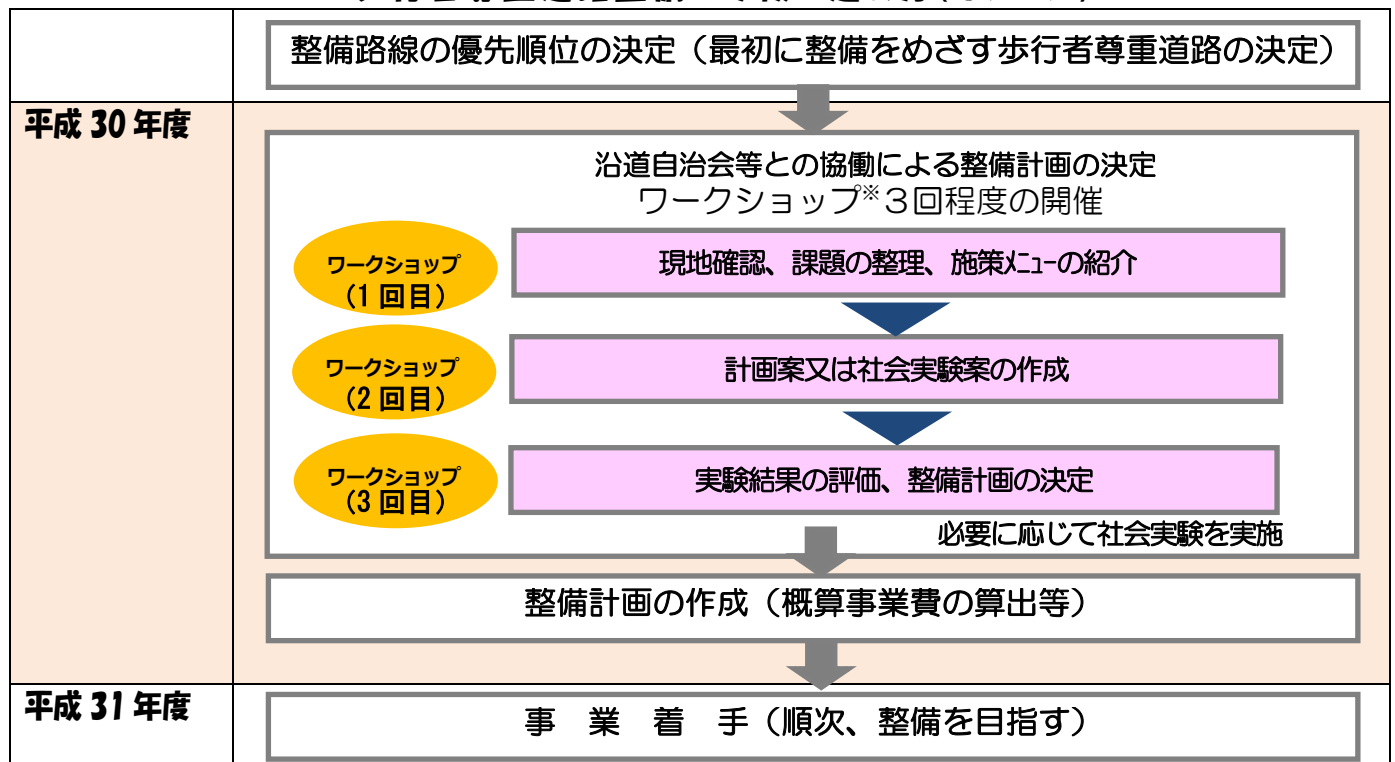
順位	名称
1 位	②小町大路※鎌倉郵便局前交差点から小町大路までの道路を含む
2 位	①今小路通り
3 位	⑥佐助一丁目交差点～御成中学校前～鎌倉女学院前に抜ける道路
4 位	③海岸橋交差点～文学館入口交差点
5 位	⑨二の鳥居前交差点から鎌工会館ビルに抜ける道路
6 位	⑧若宮大路横須賀線高架下付近から御成小学校前交差点に抜ける道路
7 位	⑦県道藤沢鎌倉線から長谷大谷戸交差点に抜ける道路
8 位	⑤稲村ヶ崎駅近隣～極楽寺駅～極楽寺切通し～坂ノ下に抜ける道路
-	④江ノ電長谷駅前道路



◆歩行者尊重道路の今後の進め方(イメージ)◆

今後、歩行者尊重道路の沿道自治会等と調整を行い、以下の進め方で事業着手に向けた検討を進めてきます。

歩行者尊重道路整備の今後の進め方(イメージ)



◆用語説明◆

ワークショップ…沿道自治会の住民などがお互いに意見を持ち寄り、問題解決・知識向上を目指す小規模な研究集会のことです。



沿道自治会の住民などから
課題を抽出



〔狭さく〕
〔イメージハンプ〕

地域の実態に応じ、具体的な対策案
(速度抑制策)を協議・決定



〔ハンプ〕



整備・道路改良

ハンプ… 日本語では「凸部(とつぶ)」を意味するもので、道路上に設置することで、自動車の速度抑制の効果があります。

イメージハンプ… 路面上に立体的な塗装を行い、ハンプと同様、自動車の運転手に減速を促す手法。

狭さく… 自動車の速度抑制を目的に、ポールなどを設置してわざと道幅を狭くする手法。

◆ ハンプ体験会について【議題(5)】

自動車の速度抑制策の一つであるハンプを鎌倉市役所敷地内に設置し、主に鎌倉地域の自治会・町内会の役員の方々を対象に、自動車利用時の音や振動、歩行者・自転車・車いす利用時の通行のしやすさを体験して頂きました。

現在のハンプは、旧来のものとは違い、滑らかなカーブで出来ており、体験会実施後のアンケート結果では、「振動がする」、「音がうるさい」などの体験会前に持っていた悪いイメージが良かったとの回答がありました。

- ◆日 時:平成 30 年1月 28 日(日)
 - ◆時 間:午後1時 30 分から午後3時 00 分まで
 - ◆場 所:鎌倉市役所
(議会全員協議会室及び議会棟前駐車場)
 - ◆参加人数:28名(うち検討委員会から9名が参加)
 - ◆内 容
- (1)説明会の実施
 - ・鎌倉地域の歩行者尊重道路について
 - ・ハンプについて
 - (2)ハンプ体験(市役所議会棟前駐車場にて)
 - (3)アンケートの実施



ハンプ説明会の様子



ハンプを乗越える様子(自転車)



ハンプ体験会の様子

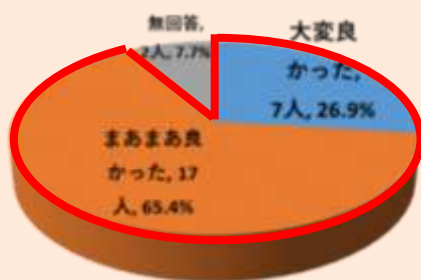
ハンブ体験会における参加者の意見

ハンブ体験会の実施後に行ったアンケート調査において、参加者の皆様からご意見を頂きました。

9割の方が体験会は「(参加して)良かった」と回答されたほか、ハンブなどの生活道路対策が必要と回答された方は約8割を占める結果となりました。

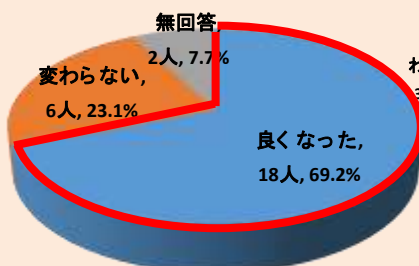
自由意見では、早期実施を望む意見が多くある一方、地元の合意形成やハンブは高齢者等がつかずやすい障害物になることを懸念する声もありました。

Q.体験会はいかがでしたか



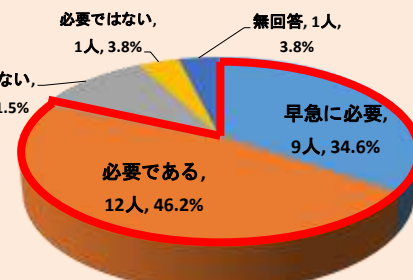
約9割が「良かった」と回答

Q.体験会の後、イメージは変わりましたか



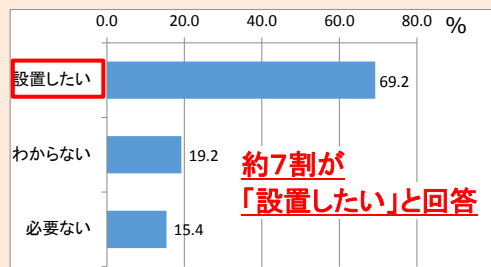
約7割が「良くなった」と回答

Q.ハンブなどの生活道路対策は必要だと思いますか



約8割が「必要」と回答

Q.あなたが住んでいる近くの生活道路にハンブを設置したいと思いますか？



約7割が「設置したい」と回答

※複数回答があったため参加者 26 名で除した割合

Q.体験会についての自由意見

内容	件数
「体験会の内容」に関する意見	8 件
「早期実施の要望」に関する意見	6 件
「他の施策の実施」に関する意見	3 件
「ハンブ設置の課題」に関する意見	3 件
「合意形成」に関する意見	2 件

市役所駐車場出入口のハンブ設置に関する効果

ハンブの体験会開催後、平成 30 年1月 31 日、2月 1 日の2日間において、市役所駐車場出入口に試行的にハンブを設置し、自動車で来庁される皆様にも体験して頂きました。

ハンブが有る場合と無い場合、自動車の走行速度は、ハンブが有る場合が約 12 km/h、無い場合が約 18 km/hとなり、ハンブ設置により走行速度が低下したことが確認できました。



ハンブを乗越える様子(自動車)

◆これまでの「交通計画ニュース」及び鎌倉市交通計画検討委員会の資料等は、市ホームページで見ることができます。
URL: <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kentou-iinkai.html>

交通計画ニュースのページはこちら



お問い合わせ先：鎌倉市 共創計画部 交通政策課

〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号

TEL:0467-23-3000 (内線:2510) FAX:0467-23-8700

E-mail: koutsu@city.kamakura.kanagawa.jp HP: <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp>

検討委員会のページはこちら



※市役所の機構改革に伴い、担当部署名が「まちづくり景観部交通計画課」から「共創計画部交通政策課」に変更となりました。